

■ 設計業務の品質向上につなげるための留意点を学びました。



工事の品質を確保するために、現場状況を踏まえ施工性に配慮した適切な設計が求められています。
本研修では設計する際の留意点や設計に影響を与える地質リスクなどを学びました。

- 1 日時 令和7年7月30日（水）13：30～15：30
- 2 場所 ライブ配信
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員（主にコンサルタント業者）
- 4 参加者 16社 22名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
13:00～13:30	（受付）	
13:30～ ～14:20	設計業務におけるミス事例 ～設計ミスの反省点と防止対策～	（一社）岐阜県建設コンサルタンツ協会 技術部会 佐藤 雄斗 氏
14:20～14:30	（休憩）	
14:30～ ～15:30	施工を想定した設計 ～地質リスクへの向き合い方～	（一社）岐阜県構造物強靱化技術協会 技術委員長 加藤 十良 氏
15:30	質疑応答、アンケート記入、閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 2ユニット（認定講習）
設計CPD 2ポイント（認定講習）
- 8 受講者の感想

- ・ 設計業務におけるミス事例について、施工側の意見を多少聞いたのは、よい機会であった。
- ・ 地質リスクへの向き合い方について最初に不確かなことを無視して設計することにより、
- ・ 施工時に関するリスクが大きいことが学べた。